

複合経営等漁家経営改善支援事業

神崎 博幸

複合経営等漁家経営改善支援事業は、意欲ある漁業者または漁業者グループを対象に、漁家経営改善に向けた新たな取組等を支援することにより、漁家経営の安定・玄海地区水産業の活性化につなげることを目的としている。具体的には、漁家経営の改善に関する養殖・加工技術や販売等について指導を行うとともに、漁業者・漁業者グループ等が漁家経営の改善に取り組むにあたり必要な初期投資や商品化に係る経費に対する補助を実施している。

1. 補助事業実施状況

令和4年度の補助事業実施状況を表1に示す。令和4年度は2課題が採択された。当センターでは、各課題の実施にあたり、適宜指導を行った。

表1 令和4年度補助事業実施状況

タイプ※	取組課題名	構成員の 主な漁業 種類	構成 員数 (人)
チャレンジ	漁獲物及び養殖生産物の急速凍結による魚価向上	かき養殖業、ごち網漁、小型底びき網漁	6
	マガキ養殖の規模拡大及び単価アップによる漁家所得の向上	ごち網漁、いわし網漁、定置網漁、一本釣漁	23

※補助事業のタイプ

チャレンジタイプ：個人またはグループが取り組む、複合経営の着業や漁獲物の魚価向上、低コスト化等の漁家経営改善のための新たな取組

地域の中核タイプ：グループが取り組む、チャレンジタイプ等の取組のさらなるステップアップを目指した取組等、地域への波及効果が期待される取組